

第104回北但行政事務組合議会（定例会）会議録（第1日）

平成30年10月12日（金）第104回北但行政事務組合議会（定例会）を議場に管理者が招集した。

開会 午前10時

会議に出席した議員（15名）

2番	香美町	西川 誠 一	3番	新温泉町	池田 宜 広
4番	新温泉町	重本 静 男	5番	豊岡市	青山 憲 司
6番	豊岡市	芦田 竹 彦	7番	豊岡市	足田 仁 司
8番	豊岡市	井垣 文 博	9番	香美町	森 利 秋
10番	新温泉町	中村 茂	11番	豊岡市	伊藤 仁
12番	豊岡市	上田 倫 久	13番	豊岡市	奥村 忠 俊
14番	豊岡市	田中 藤一郎	15番	豊岡市	土生田 仁 志
16番	豊岡市	井上 正 治			

会議に出席しなかった議員（1名）

1番 香美町 谷口 眞 治

議事に関係した事務局職員

事務局長 中 川 光 典
書 記 有 田 亨
書 記 北 村 翔 吾

説明のため出席した者の職氏名

管理者（豊岡市長）	中 貝 宗 治
副管理者（香美町長）	浜 上 勇 人
副管理者（新温泉町長）	西 村 銀 三
会計管理者（豊岡市会計管理者）	成 田 寿 道
代 表 監 査 委 員	保 田 勇 一
事 務 局 長	谷 敏 明
環 境 課 長	井 添 俊 宏
監 査 委 員 事 務 局 長	谷 垣 一 哉

議事日程

- 第1 会議録署名議員の指名
- 第2 会期の決定
- 第3 諸般の報告
- 第4 報告第1号 専決処分したものの承認を求めることについて
 専決第1号 平成29年度北但行政事務組合一般会計補正予算（第3号）
 第3号議案 平成30年度北但行政事務組合一般会計補正予算（第1号）
 第4号議案 平成29年度北但行政事務組合一般会計歳入歳出決算の認定について
 （以上3件、一括上程、説明）

議事順序

1. 議長あいさつ
2. 開会宣言
3. 開 議
4. 会議録署名議員の指名
5. 会期の決定
6. 諸般の報告
7. 議案（報告第1号、第3号議案、第4号議案）一括上程
 管理者提案説明
 議案ごとの説明
8. 休会議決
9. 日程通告
10. 散 会

[議長開会挨拶]

○議長（井上正治） おはようございます。

開会に先立ちまして、一言ご挨拶を申し上げます。

各地において秋祭りがにぎやかに開催されており、爽やかな秋風を感じる好季節となりました。

議員各位には、ご健勝にてご参集を賜り、本日ここに第104回北但行政事務組合議会定例会を開会する運びとなりましたことは、組合発展のため、まことにご同慶にたえないところであります。

さて、今期定例会に管理者より提案されます案件は、報告1件、予算1件、決算1件の合計3件であります。どうか議員各位には何とぞ慎重にご審議の上、適切妥当な結論が得られますよう心から祈念いたしますとともに、円滑な議会運営に格段のご協力をお願い申し上げ、開会のご挨拶といたします。

開会 午前10時01分

○議長（井上正治） ただいまの出席議員数は15名であります。よって、会議は成立いたします。

ただいまから第104回北但行政事務組合議会定例会を開会いたします。

これより本日の会議を開きます。

直ちに日程に入ります。

日程第1 会議録署名議員の指名

○議長（井上正治） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第78条の規定により、上田倫久議員、奥村忠俊議員を指名いたします。

日程第2 会期の決定

○議長（井上正治） 日程第2、会期の決定を行います。

この際、議会運営委員長より報告を求めます。

13番奥村忠俊議員。

○議会運営委員会委員長（奥村忠俊） 13番、奥村です。おはようございます。

今期定例会の議事運営についてご報告いたします。

会期については、本日から10月22日までの11日間といたします。

次に、日程についてですが、本日は、諸般の報告の後、当局提出議案を一括上程し、管理者の提案説明並びに事務局長による議案ごとの説明を受けます。

次に、明10月13日から10月18日までは議案熟読のため休会。この間、15日正午を質問、質疑の通告締め切りとし、19日に本会議を再開し、一般質問を行います。一般質問終了後、議案ごとに質疑、討論、表決を行います。

以上、報告のとおり、今期定例会の議事運営について、よろしくご協力をお願いいたします。以上です。

○議長（井上正治） お諮りいたします。今期定例会の会期は、本日から10月22日までの11日間としたいと思いますが、これにご異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(井上正治) ご異議なしと認めます。よって、会期は、11日間と決定いたしました。

日程第3 諸般の報告

○議長(井上正治) 日程第3、諸般の報告を行います。

まず、本日の会議に欠席届のありましたのは、谷口眞治議員であります。

次に、お手元に例月現金出納検査結果報告書、ほくたんハイトラスト株式会社の決算関連書類第5期の写しを配付いたしておりますので、ご清覧願います。

日程第4 報告第1号、第3号議案～第4号議案(専決処分したものの承認を求めることについて外2件)

○議長(井上正治) 続いて、日程第4、報告第1号専決処分したものの承認を求めることについて外2件を一括議題といたします。

これより管理者の提案説明を求めます。

中貝管理者。

○管理者(中貝宗治) おはようございます。開会に当たり、一言ご挨拶申し上げます。

日ごとに秋の気配が濃くなり、朝夕には肌寒さを感じる季節となりました。

本日、第104回北但行政事務組合議会定例会を招集いたしましたところ、議員各位にはおそろいでご参集を賜り、まことにありがとうございます。議員各位のご健勝を心からお喜び申し上げますとともに、日ごろのご精励に対し、深く敬意を表します。

さて、今期定例会に私から提案します案件は、報告事項1件、予算1件、決算1件の合計3件です。

それでは、さきの定例会以降のクリーンパーク北但の運営状況についてご報告申し上げるとともに、提出議案の説明をさせていただき、議員各位のご理解を賜りたいと存じます。

以前から排ガスに係る自主保証値を超える、また超えるおそれがあった場合、一時的な焼却停止に至った事象を報告してまいりましたが、ことし4月以降の運転において、5月10日及び7月13日に排ガス中の水銀値に関して自主保証値を超えるおそれがあったため、焼却を停止しております。

これまでから申し上げますとおり、地元地区とのお約束を遵守するためのものであり、安心・安全な運転管理をするためのごく一時的な停止であります。地域住民の健康もしくは住民生活に影響を及ぼすようなものではございません。

今後も安定した施設の運転管理に努めてまいります。

次に、ごみの搬入状況について報告いたします。

ことし4月から9月末までに搬入されたごみの総重量は約2万63トンで、前年の同時期に対して99.32%となります。引き続き適正な分別とごみ減量化にご協力を賜りますようお願いいたします。

また、5月の繁忙期に際しましては、5月1日に419台と通常の2倍を超える搬入車両がありましたが、車両が正門ゲートまで至ることもなく、また、計画収集車に影響が及ぶこともなく、スムーズな受け入れができました。

8月のお盆前後の繁忙期に際しましても、8月13日に最大362台の搬入車両がありました。スムーズな受け入れができました。

平成30年7月豪雨による豊岡市内の災害ごみの搬入につきましては、延べ実績として搬入車両143台、総重量約46トンを受け入れました。なお、この豪雨による香美町、新温泉町の災害ごみの搬入はありませんでした。

次に、発電についてです。

ことし4月から9月までの6カ月間の合計で、余剰電力の売却によって9,479万8,181円を収入しています。今年度は1億5,500万円の売電収入を予算計上しておりますが、計画よりもやや多い水準で収入しているところです。

次に、環境啓発活動について報告します。

昨年度から環境学習の専門員を配置し、施設周辺の環境を保全、再生するとともに、自然との共存、共生の場として各種イベントや学習会の開催、施設見学の受け入れをしています。4月には春の観察会、5月には「イモ植え&シンボル・ツリーに名前をつけよう」、7月には獣害対策講演会を実施しました。8月26日には北但祭りのイベントとして避難所体験会やクラフト教室などを行ったほか、豊岡市民総参加訓練にあわせ、クリーンパーク北但にて初めて防災訓練を実施しました。訓練には地元坊岡区、森本区の方々及び楓の杜の職員の参加をいただき、非常食の試食や段ボール製のパーティションの制作などを体験していただきました。

また、これらに加え、今年度から環境学習プログラムを合計4回実施し、延べ210人の方に参加をいただきました。

施設見学には、関係市町内の小学生を初めとして、老人会、各種団体、個人の皆さんにお越しいただき、9月末までに671人の方に施設を見学いただきました。

今後も工夫を凝らしたイベントを実施してまいります。

続きまして、提出議案の概要についてご説明申し上げます。

まず、専決したものの承認を求めることについてです。

専決の内容は、香美町最終処分場の埋立残容量の測定の結果、見込みより大幅に焼却灰等の埋立量が多くなったことにより、建設負担金の支払いが予備費では対応できなかったため、3月29日付で平成29年度北但行政事務組合一般会計補正予算（第3号）の専決処分を行ったものです。

次に、第3号議案平成30年度北但行政事務組合一般会計補正予算（第1号）についてです。

このたびの補正予算は、歳出については施設修繕のための役務費の増額補正を行い、歳入は平成29年度決算の確定により繰越金2,628万9,000円を増額します。歳出との差額を平成29年度実施の地域振興事業費の精算とあわせて、各市町負担金を減額補正するものです。

最後に、第4号議案平成29年度北但行政事務組合一般会計歳入歳出決算の認定についてです。

歳入総額7億279万1,839円、歳出総額6億7,650万1,781円で、歳入歳出差し引き残額2,629万58円の黒字となり、同額を翌年度に繰り越しました。

黒字の理由につきましては、電力売り払い収入、有価物の売り払い収入など不確定な要素が多く

あり、それらの収入が増となったこと、支出において、ばいじんの減量による委託料の支出減等によるものです。

以上で私の総括説明を終え、各議案の詳細につきましては、それぞれ事務局長が説明いたしますので、よろしくご審議いただき、適切なるご決定を賜りますようお願い申し上げます。

○議長（井上正治） 続いて、議案ごとの説明に入ります。

報告第1号専決処分したものの承認を求めることについて説明を求めます。

谷事務局長。

○事務局長（谷 敏明） 議案書1ページをごらんください。報告第1号専決処分したものの承認を求めることについてご説明いたします。

本件は、地方自治法第179条第1項の規定により専決処分したもので、議会へご報告し、承認をお願いするものです。

議案書2ページをごらんください。専決第1号平成29年度北但行政事務組合一般会計補正予算（第3号）についてご説明いたします。

本件は、去る3月末に見込み量を大幅に超える香美町最終処分場の埋立量の測量調査結果報告を受けたことから、香美町最終処分場の建設負担金の支払い義務が発生するものの、予備費では対応できず、かつ組合臨時会の開催が困難なことから、3月29日付で専決処分させていただきました。このたび、その承認をお願いするものです。

内容につきましては、歳入歳出補正予算（第3号）事項別明細書によりご説明いたします。

5ページをごらんください。歳入歳出予算の総額にそれぞれ800万円を追加し、予算の総額を6億8,457万5,000円とするものです。

次に、8、9ページをごらんください。歳出は、当初、埋立見込み量を3,020立方メートルに対し、測量結果から実績が4,062立方メートルになることから、香美町負担分を差し引いた増分972立方メートルに建設単価8,350円を乗じ、人件費、需用費等運営負担金の精算見込み減額分を相殺し、800万円としました。

次に、6、7ページにお戻りください。歳入ですが、余剰電力の売り払い収入が当初見込みより増収となることから、財源を余剰電力の売り払い収入の諸収入で対応することといたしました。

以上です。よろしくご審議賜りますようお願いいたします。

○議長（井上正治） 次に、第3号議案平成30年度北但行政事務組合一般会計補正予算（第1号）について説明を求めます。

谷事務局長。

○事務局長（谷 敏明） 議案書13ページをごらんください。第3号議案平成30年度北但行政事務組合一般会計補正予算（第1号）についてご説明いたします。

本案は、第1条で、歳入歳出の総額に歳入歳出それぞれ20万円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ6億8,770万円とするものです。

今回の補正は、歳出予算において業者への作業手数料を追加し、歳入予算において平成29年度決

算の確定により繰越金を増額し、歳入歳出の総額が同額になるよう各市町負担金を減額するものです。

また、各市町負担金につきましては、平成29年度に豊岡市において実施いただいた地域振興事業費の精算をあわせて行い、補正するものです。

それでは、まず、歳出補正の内容につきまして、19、20ページの事項別明細書の3、歳出をごらんください。21款衛生費の20万円の増額は、12節役務費において、施設のビオトープ修繕のために業者に支払う手数料を新たに計上するものです。当初、施設の修繕は有償ボランティアによる軽微な作業を想定しておりましたが、専門を必要とする作業が必要となったため、業者への作業料を追加するものでございます。

次に、歳入補正の内容につきましては、17、18ページにお戻りいただき、事項別明細書の2、歳入をごらんください。10款の分担金及び負担金で、各市町負担金として2,608万9,000円を減額計上しています。各市町負担金は、規約の定めにより、処理に要する経費は、均等割10分の1、前年の処理量実績割10分の9として算出をしております。ただし、地域振興分については、施設の設置に要する費用とし、同規約に定める負担率の均等割10分の1.5、人口割10分の8.5として算出をしております。29年度に豊岡市において実施いただいた地域振興事業の精算については、本年度の当初予算で地域振興分としてお認めいただいた負担額において、今補正で確定した実績額に基づき、香美町、新温泉町は減額をさせていただき、豊岡市は香美町及び新温泉町の減額分と同額を増額し、補正させていただくものです。結果、豊岡市においては、処理に要する経費分の減額1,804万2,000円に地域振興分の精算として239万5,000円を増額するため、1,564万7,000円の減額となり、香美町においては、処理に要する経費分の減額440万9,000円に地域振興分の精算として128万1,000円を減額するため、569万円の減額に、新温泉町においては、処理に要する経費分の減額363万8,000円に地域振興分の精算として111万4,000円を減額するため、475万2,000円の減額となります。

45款の繰越金は、29年度決算が確定したことにより、2,628万9,000円を増額計上しています。

以上です。よろしくご審議いただきますようお願いいたします。

○議長（井上正治） 次に、第4号議案平成29年度北但行政事務組合一般会計歳入歳出決算の認定について説明を求めます。

谷事務局長。

○事務局長（谷 敏明） 議案書24ページをごらんください。第4号議案平成29年度北但行政事務組合一般会計歳入歳出決算の認定についてご説明いたします。

別冊になっております決算書をごらんください。まず、表紙の総括表ですが、管理者が申し上げましたとおり、歳入歳出差し引き額が2,629万58円の黒字となり、同額を平成30年度に繰り越す結果となっています。

決算書の7、8ページをごらんください。事項別明細書により、まず歳入についてご説明いたします。

10款の分担金及び負担金ですが、負担金総額2億7,840万8,000円を各市町にご負担いただいでい

ます。平成29年度の決算では、平成28年度で施設整備が完了したため、ごみ処理運営のみとなり、負担率として均等割10分の1、前年の処理実績割10分の9として算出しています。また、地域振興計画の1市2町負担事業として、平成28年度に豊岡市に実施いただいた事業費については、施設整備の負担率である均等割10分の1.5、人口割10分の8.5で算出したものを各市町の負担金と相殺調整しています。具体的な相殺金額は、8ページの備考欄に地域振興分として表示していますが、香美町で92万3,442円、新温泉町で80万2,594円を計上し、豊岡市はこの合計額172万6,036円を立てかえ願っていたことから、同額を減額しています。

15款の使用料及び手数料、1項の使用料は、電柱占用、自動販売機設置などの行政財産使用料です。同じく2項の手数料は、平成29年度のごみ処理手数料1億4,346万2,300円を収入しています。

30款の財産収入は、リサイクルセンターで選別、回収された資源を有価物として売却しており、平成29年度は売り払い単価の高騰もあり、3,480万1,336円を収入しています。

次に、45款の繰越金では、前年度からの繰越金6,459万5,881円を収入しています。

9ページ、10ページにわたり、50款の諸収入、1項の組合預金利子は、指定金融機関の預金利子1万4,329円です。2項の雑入は、現金拾得物、自動販売機の電気代などの収入27万4,385円のほか、発電による電力売り払い収入として1億7,542万7,195円、日本容器包装リサイクル協会からペットボトル、プラ製容器包装委託分の事業受入金として522万7,924円を収入しています。電気売り払い収入は、バイオマス比率による変動要素が大きいことから、若干低く見積もりしたため増額となりました。また、容リ協会事業受入金は、再商品合理化拠出金と有償入札拠出金の2種類あり、合理化拠出金は、平成28年度の実績により80万3,392円、入札拠出金については、平成29年度の実績により442万4,532円の内訳となっております。

以上、合わせまして、歳入総額は7億279万1,839円となります。

次に、歳出についてご説明します。

11、12ページをごらんください。まず、10款の議会費です。予算現額173万3,000円、支出済み額157万1,439円で、不用額16万1,561円となっております。支出金額の中で1節の報酬の議員報酬において不用額が生じていますが、これは構成市町議会議員の改選に伴うもので、組合議会議員の不在期間が生じたことによるものです。なお、議員報酬は日割り計算としております。その他の主な内容として、9節の旅費は、徳島県阿南市への議会視察研修のほか、議員の費用弁償、14節の使用料及び賃借料は、議会視察研修のバスの借り上げ料です。

次に、15款の総務費です。予算現額5,064万5,000円、支出済み額が4,997万2,533円で、不用額67万2,467円となっております。主な内容としましては、1節の報酬の不用額7万3,871円は、予算計上しておりました情報公開審査会及び公務災害補償認定委員会などが開催されなかったことによるものです。11節の需用費は、例規集の加除及び追録、事務用消耗品、公用車燃料費、複合機パフォーマンスチャージ料などで、12節の役務費は、電話料、郵便などの通信運搬費、公金集金手数料などの手数料のほか、公用車の損害保険料となっております。19節の負担金、補助及び交付金は、派遣職員6名の給与費負担金のほか、監査事務費、会計事務の負担金などで、その不用額42万1,582円は、

主に派遣職員の給与費負担金の支出が時間外勤務の縮減により予定を下回ったことによるものです。

13ページ、14ページをごらんください。次に、21款衛生費です。予算現額6億3,189万7,000円、支出済み額6億2,495万7,809円で、不用額693万9,191円となっています。1節の報酬は、平成29年度から新規に嘱託職員として雇い入れた環境学習指導員の報酬です。7節の賃金は、計量・料金徴収、受け入れ検査、一般事務補助に従事している臨時職員の賃金です。8節の報償費は、環境啓発活動における環境学習、イベントのサポートメンバー及び有償ボランティアへの協力謝金です。11節の需用費は、施設のごみ処理運営に必要な事務用・作業用消耗品、環境学習イベントのための行事用消耗品のほか、4回の組合広報紙作成経費、施設管理に必要な光熱水費や軽微な修繕などです。12節の役務費は、組合広報紙の配送業務手数料、受け入れ検査員の破傷風予防接種手数料のほか、施設の建物損害保険料、進入路の道路賠償責任保険料、環境啓発活動における環境学習、イベント活動の傷害保険料などです。13節の委託料は、嘱託職員、臨時職員の健康診断委託料2万3,750円のほか、ごみ処理の運営業務委託料5億863万920円となっています。特にクリーンパーク北但の施設運営委託料業務で4億5,782万7,881円となり、委託料全体の90%を占めています。そのほかの委託業務にばいじん処理運搬委託業務、焼却灰等運搬業務、資源化物処理委託業務、焼却灰等を埋め立て処分している香美町最終処分場の埋立容量測量業務があります。なお、不用額387万1,330円は、主にばいじんの発生量が見込みより下回ったことによるものでございます。16節の原材料費は、施設の維持管理や軽微な補修等に必要な真砂土、碎石、栗石などの購入に充てたものです。

15、16ページをごらんください。19節の負担金、補助及び交付金は、豊岡市、香美町にある最終処分場の負担金、地元森本区、坊岡区へのコミュニティー活動支援交付金などです。最終処分場負担金については、埋立量に応じて負担する建設費と維持管理に係る運営費の2つがあります。3月末に行った香美町最終処分場の埋立量を測量した結果、埋立量が大幅に増となったため、さきの専決処分の報告で説明したとおり、建設費分として800万円を増額しました。しかしながら、その後、豊岡市、香美町の最終処分場の運営費を精査したところ、当初見込みより減額となりました。これにより251万8,481円の不用額になりました。25節の積立金は、28年度から始めたもので、処理施設の撤去に必要な財源を確保するために、売電収入のおよそ10%を基金に積み立てするものです。

最後に、25款の予備費の充用はありませんでした。

以上、歳出総額は6億7,650万1,781円です。

さらに、17ページの実質収支に関する調書につきましては、ご清覧ください。

次に、18ページから20ページの平成29年度財産に関する調書についてですが、29年度中に土地及び建物、そして物品に異動がありませんでした。

21ページをごらんください。基金については、歳出において既に説明したとおり、1,400万円を新たに積み立てました。そのため、定期預金として基金を運用したことにより、預金利子770円の運用益が出ました。よって、それを加算した1,400万1,000円が29年度中の増分となり、29年度末現在高を2,400万1,000円としました。

以上です。よろしくご審議いただきますようお願いします。

○議長（井上正治） 以上で上程議案に対する説明は終わりました。

以上で本日の日程は終わりました。

この際、お諮りいたします。あす10月13日から10月18日までを議案熟読のため休会といたしたいと思いますが、これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（井上正治） ご異議なしと認め、さよう決定いたしました。

次の本会議は、10月19日午前10時から再開いたします。

本日はこれにて散会いたします。ご苦労さまでございました。

散会 午前10時32分